



広重版画より 三島 朝霧

第2338回例会

2022.12.1曇

司会

小塚英樹君

国歌斉唱

四つのテスト

ロータリーソング

「奉仕の理想」
指揮 杉崎亮慈君

会長挨拶

会長 花房孝光君

初めにお伝えしたいことがあります。

先月2022年11月の「ロータリーの友」に9月に行われた地区大会にRI会長代理として出席されて札幌幌南ロータリークラブの羽部 大仁さんが紹介されておりました。私も地区大会2日間お話をお聞きし、とても魅力的でしたので皆様にぜひお読みいただきたいと思ってお知らせさせていただきます。

2022年10月のホテル旅館の宿泊者数がコロナ前の数字を越えたと本日の新聞に載っていました。

全国旅行支援のおかげで伊豆長岡温泉も各旅館平日も多くの旅館の電気がたくさん灯っています。5,000円の宿泊割引と平日3,000円のクーポンは予想以上に魅力的だったようです。12月20日までの予定が27日まで延長になりました。じゃらん、楽天トラベル等のOTAでは売り止めになっていますが宿泊施設への直接予約はまだ大丈夫です。ぜひお使いいただけたらと思います。本当にお得です！

私の旅館は改装工事の為9月10月の2か月を休館していたため、全国旅行支援の恩恵はあまり受けることができませんでした。ただ、それより大きな打撃はOTAの掲載順位が落ちたことです。楽天トラベルを例にすると、地区の順位が4位から最下位に下がりました。今は一から見直しを始めている所です。新たな視点が見えてきたのは嬉しい誤算です。それでも他の業種に比べれば支援があるだけ恵まれています。

一日でも早く普通の世の中になることを切に望んでいます。

出席報告

	出席総数	出席率	メ ッ ク ク	修 出 席 率
前々回	42/52	80.77%	46/52	88.46%
今回	41/51	80.39%	会員総数	56名

欠席者 赤池君、秋元君、芦川君、岩崎君、川名君、栗原(康)君、須田君、諏訪部(照)君、藤江君、矢野君



幹事報告

幹事 古屋英将君

①本日は年次総会とクラブ協議会です。各委員長の皆さまは、半期の報告をお願いします。また、内容は週末までに事務局にメールで提出をお願いします。

②8日は夜間例会です。テーブルミーティングを開催します。

③22日忘年家族例会です。例会場所がみしまプラザホテルにて、18時より開会致します。

④1月10日は4クラブ合同新年会です。サンバレー富士見にて18時30分開会点鐘です。

伊豆長岡駅から送迎バスを考えており時間等の詳細は改めてお知らせ致します。

⑤RI会長夫妻歓迎会の模様がユーチューブ配信されます。SNS禁止&地区内の会員のみが閲覧可能とのことで、観たい方は古屋まで連絡をください。よろしくをお願いします。

クラブ協議会

S A A

杉崎亮慈君

皆様のご協力のおかげで上半期が滞りなく、例会運営が行われました。

活動方針にありますように、発言者、発表者に敬意を払い、また、当クラブ来訪のお客様を歓迎するとあるように、登壇者が話しやすい会場の雰囲気を作ってくださいと思っています。

時間的にもお忙しい経営者の皆様の集まりの中、例会の開始時刻、終了時刻も順守され時間内での運営にご協力いただき感謝しております。

基本方針、活動計画どおりに委員会が運営されていることをご報告します。

クラブ広報委員会

委員長 森藤 賢君

前期の活動内容は、主に週報に必要な例会の記録です。後期も引き続き例会の記録と、必要に応じ外部報道機関への発信をしていきたいと思っています。

親睦活動委員会

委員長 西川洋司君

親睦活動委員会上半期報告

活動計画の内、例会の受付等とスマイルの推進につきましては滞りなく運営しております。

活動計画にあります忘年家族例会、家族親睦例会につきまして実施の運びとなりましたのでご報告申し上げます。

忘年家族例会につきましては、12月22日にプラザホテル様にて実施することいたしました。

家族親睦例会は中部電力株式会社様のご協力により浜岡原発の見学会を2月に予定しております。

家族親睦例会の日時等詳細につきましては、後日ご案内差し上げることいたします。

今後とも親睦活動の運営につきましてご協力賜りますようお願い申し上げます。

クラブ管理運営委員会

委員長 千葉慎二君

7月と8月にはコロナで例会が休会になり、予定した2名の卓話者には一旦の中止をお願いしました。今後のプログラム変更では、優先して卓話をお願いする予定です。会の都合で迷惑をお掛けしますがご協力をお願い致します。

ロータリアンの三大義務は、会費納入、ロータリーの友の購読と出席と言われます。これまでの出席率は、7月は92.41%、8月は例会なし、9月86.36%、10月92.08%となっており、かろうじて今年度通期目標の90%を維持しています。欠席された方には事務局からメイクアップをお願いするFAXを出しています。是非ご協力を戴き、出席率の向上にご協力下さい。残りの半年も是非宜しくお願い致します。

会員増強維持委員会

委員長 内田満洋君

時代を見据えた会員増強・維持に努めるという点、長年努めていただいているベテラン委員さんに、本年も更なる多大な尽力いただいています。

現時点、50代のメンバー、60代のメンバーの入会を実現させていただきました。

目標会員3名増加ですので、後半もうひとがんばりです。候補者2名のお話がございます。

女性会員を増やしたいという意図については、情報の一ついただいています。全会員一丸となって意識していただき、ご協力ありがとうございます。

1月にはさらなる強化のため、委員会の勉強会を予定しております。

ロータリー情報委員会

委員長 栗原達治君

前期はこれといった活動は行っておりません。前年度入会者は多かったのですが、昨年4月に実施した時点での勉強会参加対象となる新会員は4名、コロナの影響もあり、2名の参加のみでした。

その後、森崎・花房年度になってから、会員増強維持委員会のご努力もあり、新会員は5名。勉強会未参加者も、7名となっています。次年度の大きなイベントIMが終了する2月末、もしくは3月頃、状況が許せば、推薦者も交えて、勉強会・懇親会を予定しております。ご協力をお願いします。

職業・社会奉仕委員会 委員長 加藤憲勝君

活動報告

9月22日(木) チャリティコンサートへの参加

10月16日(日) 見晴フェスティバル 中止

10月29日(土) ポリオ撲滅募金運動への参加

今後の予定

・3月 盲導犬の里 富士ハーネスへの寄付(見学)

委員会メンバーと会員有志で

・親睦活動委員会の企画である発電所見学は職業・社会奉仕活動とも関係があることなので協力する。児童、学生の参加を検討する。

5. 上半期の反省

一番初めの大きな活動となるはずだった見晴フェスティバルがコロナウイルス蔓延のために中止になり、出鼻をくじかれた。

また、第1グループ共催の奉仕活動については、他のグループが一堂に会して開催するのとは異なり、「青少年健全育成と福祉」のテーマのもとにそれぞれ活動することになりましたが、やはりコロナの影響でそれぞれのクラブの活動が停滞している。

今後の半年ではコロナの影響を考慮しながら、時期を決めて活動したい。



ロータリー財団米山委員会 委員長 柴崎恵子君

ロータリー財団・米山奨学会への寄付ご協力有難うございました。

1、前期財団への寄付金 \$2600

2、米山奨学会への支援金 ¥270,000

令和4年9月12日ロータリー財団より地区補助金として入金 ¥300,000

地区補助金配分基準は

期首会員数21名以上50名以下———¥200,000

51名以上70名以下———¥300,000

会員増強委員会の皆様に感謝いたします。

国際奉仕委員会 委員長 森崎祐治君

1. ウクライナ支援チャリティーコンサート開催

9月22日、みしまプラザさんの会場を提供いただき当クラブ、ウエストサイズのメンバー他の出演で楽しく心温まるチャリティーコンサートを開催することが出来ました。100人分10万円の支援をすることが出来ました。皆様のご協力ありがとうございました。

2. 交換中学生事業

期初は、台湾のコロナ感染状況が厳しく、苗栗RCからは今年度の中学生派遣事業は受け入れが出来ない旨連絡を受けていました。その後苗栗RCより一転して10月から渡航緩和がされるので中学生の受け入れができますという連絡を受けたため三島市及び清水町の教育委員会へ派遣の打診をしたところ三島市からは本年度は派遣を見送りたいと申し出があったため清水町にもこの旨伝え本年度の派遣は中止となりました。

このため地区補助金の使途変更を本年度も検討することになりました。

3. 苗栗RC創立52周年記念式典への参加

来年3月11日が苗栗RCの式典との情報は得ましたが訪台について打診したところ現在コロナの再拡大が懸念され台湾政府が再度渡航規制を出す可能性があるとのことで12月下旬まで待つて判断をしたいとの連絡をいただきました。当クラブ50周年式典も念頭に置きつつ当クラブ参加の可能性を想定した渡航等の下準備は進めていきます。

50周年実行委員会 委員長 室伏勝宏君

記念誌委員会

苗栗交換中学生の寄稿を苗栗ロータリーが担当。日本の派遣中学生の寄稿も募集中です。交換中学生に係わった会員の皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

記念事業委員会

2023年5月13日土曜日、三島市民文化会館にて「青少年のオンステージ広場」と「青少年の未来に向けて」の講演会を計画しています。この地域で活躍しているグループは学校関係の中でしか発表していません。地域の皆様にその活躍振りを観ていただきたく計画しました。

当日は午前中から夕方まで通しです。会員皆様のご協力宜しくお願いいたします。

親睦一座

1月から台本の読み上げが始まります。出演者の皆さん、例会後の1時間お残り下さい。

その他の委員会

記念誌委員会・記念事業委員会・親睦一座の進捗状況を見ながら開始いたします。

おめでとう

結婚記念日 関本(照)君、
遠藤(真)君、加藤君

スマイルボックス

- ◆千葉君、今日は早く帰って寝て、早朝のスペイン戦に備えます。グループリーグを突破できますように！
- ◆窪田君、本日、東京から来客があるので誠にすみませんが、早退させていただきます。
- ◆諏訪部(敏)君、バッジを忘れました。
- ◆木村君、何となく。

年次総会

次年度理事役員承認

選考委員長の栗原達治君より、以下の通り次年度理事・役員の候補者が発表され、承認されました。

理事 平出利之(次年度会長)

鈴木正二(次々年度会長)

赤池克斗(次年度幹事) 川名正洋(会計)

花房孝光 木村安紀夫 秋山恭亮 柴崎恵子

西本和夫 和田光雄

役員 小塚英樹



ROTARY NEWS

会長メッセージ

「イマジン ローターリー」と言われても、何やら大変な、難しいことのように思えるかもしれません。しかし核となるのはとても些細な、個人的なものであります。

ロータリー会員は奉仕行為を喧伝するものではないと思われていたのは、そう昔のことではありません。その考えはよく分かります。謙虚さは素晴らしい特性ですから、私たちはほかの面では謙虚さを育みつづけるべきです。

しかし、ロータリーのストーリーを発信しないというのは損です。それに、ロータリーの活動を共有するというは人びとへの贈り物であり、ロータリーの実績を理解する機会を提供することでもあるのです。

ある含蓄深い名言が思いだされます。「あなたの言葉は忘れ去られることでしょ。あなたの行いは忘れ去られることでしょ。しかし、あなたが与えた感動は決して忘れ去られることがないのです」

それでは、どうすれば人びとにロータリーの感動を与えられるでしょうか。一番良い方法は、ロータリーモーメントを共有することです。私たち一人ひとりがロータリーモーメントを体験しているはず。いつも通りの毎日の中で、何か偉大なことを成しとげようという意志と出会うというあの体験。

それは初めて例会に出席したときだったかもしれません。人によっては、奉仕される人びとの目に浮かぶ喜びに気づくまで何年もかかることもあります。あるいは、他の会員から何か心に響くストーリーを聞いたときのことかもしれません。

ニックと私はこの旅を共にしてきましたが、人びとの人生に変化をもたらす皆さんの活動には胸を打たれます。今年度は、この旅を有意義なものにしてくれた光景やストーリーを皆さんと共有していきます。

皆さんも自分なりのやり方でそうしていただけたらと思っています。例会やソーシャルメディアで共有するのもいいですし、知識豊富で野心的な人なら、地元メディアでイベントを宣伝するのもいいかもしれません。ストーリーをご友人と共有するだけでも、影響は生まれます。

ロータリーのメッセージと、より良い世界を目指す夢を世界に広めてくれるアンバサダーが必要なのです。そして、最高のアンバサダーはあなたです。より多くのストーリーを共有し、それも心を込めて共有すればするほど、より多くの団体がパートナーとなり、より多くの人びとが入会し、ロータリー会員でありつづけてくれます。

ごく一例を挙げると、今後数カ月以内にこのコラムはロータリー会員の皆さんのコーナーになります。ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョンに関する個人的なストーリーをここで発信してもらいます。ロータリーの未来のために多様性・公平さ・インクルージョンが大事だと分かってもらうには、体験談を発信してもらいべきですから。

何に取りくむにしても、ロータリーの世間での受けとめられ方が私たちの未来を形作ることになります。皆さんが共有してくれるストーリーがどれほど多くの人にインスピレーションを与えることになるか、今から楽しみです。

(週報担当: 森藤 賢)